

## 運動会に向けて

校長 小林 隆裕

藤塚浜大運動会は一学期で最も大きな行事です。学校でも、運動会に向けて、競技や応援の練習を重ねてきています。

運動会の花形である応援団。それぞれの学年で「やりたい！」と立候補する子どもたちがたくさんいたと聞きました。きっと、自分が低学年の頃から、人前に立ち、大きな声を出して、集団をまとめあげる先輩たちの凛々しい姿にあこがれていたのでしょう。そして、「自分も上の学年になったら応援団になって・・・」と抱き続けてきた思いを叶えることができ張り切っていることが、その姿から見て取れます。そのきびきびとした動きと堂々とした態度は本当に立派で、見ていて惚れ惚れします。藤塚小学校の子どもたちが代々積み重ねてきた素晴らしい伝統文化のひとつなのだと実感します。



応援団のミッションは、競技をしている人を応援すること。つまり、自分が主役ではなくても、「主役として頑張っている人を後押しする」ことです。そこにやりがいを感じて、エネルギーを注いでいる姿は、正に理想のリーダーのあり方そのもの。応援団を中心に、競技の部と応援の部のW優勝を目指して、赤白各軍の子どもたちがひとつにまとまって、熱く燃える時期です。熱い5月です。

そして、応援団の頑張りに応えるようにして、メンバーの子どもたちも応援に競技に燃える、その姿を見て応援団は意気に感じてさらに・・・こうしたプラスのエネルギーの循環が生まれるのも運動会の醍醐味のひとつです。

運動会に向けてエネルギーを送り合う子どもたち。そして、その子どもたちにエールを送る大人。保護者の方々と地域の皆さんからたくさんのエールと後押しをいただきながら、一学期の大きな行事を迎えようとしています。



運動会は今年度も午前みの開催となります。感染症予防対策と熱中症予防対策を講じながら、子どもの安全・安心を第一に考え、当日を迎えられるようにしたいと考えております。皆様のご理解とご協力と、そして熱いご声援をどうぞよろしくお願いいたします。